

水稻〔田植後の管理〕

●水管理

苗の活着後、気温の上昇とともに土壌中の有機物が分解されガスが発生しやすい、発生したガスによって、根を傷め下葉から赤く枯れることがあります（赤枯れ症状）。赤枯れの発生を防止するためにも、活着後は間断かんがい（水を入れたり落したりを繰り返す）を行ないましょう。

間断かんがい（イメージ）

●効果：ガス抜き・酸素補給



・赤枯れの発生がひどい場合は豊土サングリーン（追肥用）を10aあたり5kg散布しましょう。

・間断かんがいは中干し直前まで行ないましょう。

●中干し

・有効茎数の8割程度が確保できたら中干しを開始しましょう。

・粘質田（排水不良田）…小さい亀裂が出来る程度に繰り返しましょう。中干し前に溝切りを行ないましょう。

・普通田（乾田）…小さいひび割れが条間に残り、足跡が残る程度に行ないましょう。（ときどき走り水かん水を行ないましょう。）

・漏水田…足跡に水が残る程度に行ないましょう。間断かんがいを行ないましょう。

※有効茎数の目安
60株/坪の場合

中干しの目安

品種	有効茎数/1株	中干し時期
コシヒカリ ひとめぼれ	目安………22本 目安………22本	6月中旬頃から 6月末頃まで
中生新千本	目安………24本	7月上旬頃まで
あきろまん	目安………21本	7月中下旬頃まで

●病害虫対策

・イネドクオイムシ・イネミズゾウムシ…稲の葉をカスリ状に白くさせることがあります。ほとんどの場合は、田植前の水稻育苗箱施用剤で対処できますが、発生が多い場合は、「なげこみトレボン」を10aあたり4〜6個（※1袋1150ml×6個入り）散布しましょう。（使用時期…5葉期以降・収穫21日前まで）

・いもち病…【予防的防除】葉いもち初発の10日前・初発時に「オリゼメイト粒剤」を10aあたり3kg散布しましょう。（使用時期…収穫14日前まで）

【発生時】いもち病発生時には「ブラシン粉剤DL」を10aあたり4kg、ただちに散布しましょう。（使用時期…収穫7日前まで）

※水稻の栽培管理について、詳しくは2025年JAひろしま三次地域水稻栽培こよみでご確認ください。

丹波黒大豆〔圃場づくり・土寄せまでの管理〕

●圃場・土づくり・施肥

・日当たりが良く、排水良好で、畝間かん水が可能な圃場を選びましょう。

・収量の低下、病害の発生などの連作障害が発生するため、輪作し、連作を避けましょう。

・圃場の周囲に明渠を掘り、排水の良い圃場を作りましょう。

・苗定植の1か月前までに土づくり資材を施用し耕運します。

・基肥は定植の10日前までに施用し耕運しましょう。

	施用資材	施用量/10a
土づくり	堆肥	1〜1.5t
	粒状マリンカル	100kg
基 肥	大豆化成420	40kg

●播種・育苗

・種子は10aあたり約1.5kg必要です。

・播種時期の目安は6月10日から15日頃です。

・セルトレイは128穴を使用し、1穴1粒ずつ播種しましょう。培土はスーパーミックスAなどの育苗培土を使いましょう。

・播種の際、丹波黒大豆のヘソの向きは下向きにしましょう。上向きに播種すると、発芽率が悪くなったり、発芽揃いが悪くなったりするので注意しましょう。

・育苗中・生育初期は湿害に弱いので、



セルトレイは直接地面に置かず、角材などで少し浮かせて風通しを良くするようにしましょう。

●定植

・播種後10日程度経過し、初生葉が展開した頃が定植の適期です。草丈10〜12cm程度のしつかりと根が張った苗を定植しましょう。

・うね幅140cm、株間60cmの間隔で1本ずつ定植します。

・セル苗にはかん水を十分行ない、本圃へ移植しましょう。



・10cm程度の植穴を作り、子葉ぐらゐまで十分に土をかけます。

・定植時期の防除として、ネキリムシ類の被害が予想される場合は、定植後にダイアジノン粒剤5を6kg/10a、土壌表面に散布しましょう。

●土寄せ

・倒伏防止、雑草抑制、新根の発生による根量の増大、乾燥の防止等のために土寄せを行います。

・定植から10日以内に1回目の土寄せを行ないましょう。

・1回目の土寄せの10日後に追肥（PK化成を20kg/10aとLコート70を5kg/10a）を施用すると同時に、2回目の土寄せを行ないましょう。

・軸が硬くなると新根が出てくるため、土寄せは発芽後30日以内に行ないましょう。

組織の力で環境保全活動 女性部三次地区本部

JA女性部三次地区本部は、環境保全と社会貢献を目的に、ペットボトルキャップや空き缶のプルタブ、古切手の回収に取り組んでいます。回収は支部単位で取り組み、同JAの各支店に回収ボックスを設置する等、女性部員やJA職員、組合員・利用者から多く持ち込まれました。

3月25日には、女性部員が三次市社会福祉協議会を訪れ、回収した空き缶のプルタブ約100kg、古切手約1000枚を贈呈。プルタブ、古切手は換金された後、全国の被災地支援金や福祉支援等に活用されます。

また、回収したペットボトルキャップ約850kgをワクチン資金とするため三次環境クリーンセンターへ持ち込みました。同女性部の石田佳都美部長は「組織の力で多くのペットボトルキャップ、プルタブ等を回収することができた。今後も部員一人一人が環境にやさしい暮らしを心がけ、社会貢献に取り組んでいきたい」と話しました。



▲回収した空き缶のプルタブ、古切手を贈呈する女性部員

原木100本に植菌 女性部家庭菜園グループ パン作りに挑戦 女性部光年部会

JA女性部三次地区本部家庭菜園グループは4月2日、椎茸菌の種駒打ちを行ない、メンバー20人が参加しました。

家庭菜園グループは毎月1回程度、野菜栽培講習会やこんにゃくづくり、ぼかし肥料づくり等、季節に応じた活動を行なっています。

メンバーは、ドリルで原木に穴を開け、種駒を打つ等、全員で協力しながら作業を進め100本の原木に植菌しました。作業が終わった木は、それぞれが持ち帰り管理します。参加者は「自分たちで植菌したきのこは味が深いので収穫が待ち遠しい」「家族で楽しみにしている」などと話し好評でした。



▲植菌作業をするメンバー

JA女性部三次地区本部の光年部会は2月26日、JA三次地域生活センターでパン作りを行ないました。

パン作りは同女性部八次支部の小田カズ子さんを講師に招き、4種類のパンとサラダ、スープを調理。参加した部員は「焼きたての手作りパンはとても美味しい」と笑顔で話しました。

光年部会は同女性部の年代別組織として、「経験を生かし、光輝いた生活」をモットーに「家の光」の記事を活用した手芸や視察研修、交流会等の活動を行なっています。



▲パン作りを行なう参加者

▲完成したパンとサラダ、スープ

農業情報
番組の
ご案内



(株)三次ケーブルビジョンコミュニティチャンネル

農業情報番組ガイド 111ch

放送時間 7:00~7:15・12:00~12:15・19:40~19:55

※放送内容(予定)は
変更になる場合もあ
ります。

放送日	内 容	担当者
6月2日(月)~6月8日(日)	産直出荷販売情報と 夏場の果菜類の栽培管理について	菊原 沖
6月16日(月)~6月22日(日)	水稻出穂期前後の栽培管理について	行竹

6月のお知らせ
カレンダー

6月14日(土)
ふれあい活動



三 次 ト ピ ッ ク ス



利用者と一緒に踊り、歌、フライパン演奏で交流 ふれあい助け合い組織「たんぽぽの会」

JAのふれあい助け合い組織「たんぽぽの会」メンバー（酒屋・八次・和田・川西・神杉支部）が3月11日、JAの三次デイサービスセンター「やすらぎ館」を訪れ、利用者と交流しました。

「たんぽぽの会」メンバーは利用者の前で踊りや歌、フライパン演奏を披露。踊りでは利用者の方もスティックを持って踊り、大いに盛り上がりました。利用者は「一緒に踊れて楽しかった。次回も楽しみにしている」と笑顔で話しました。

「たんぽぽの会」は、管内17支部で配食サービスや福祉施設の訪問、清掃活動など地域に密着した福祉活動を展開しています。



▲「たんぽぽの会」メンバーと一緒に踊る利用者



良品質米生産、収量アップに向けて 水稻栽培研修会



▲栽培のポイントを説明する営農指導員

JA三次地域営農経済センター営農販売課は3月上旬、良品質米の生産、収量アップを目的に管内10会場で水稻栽培研修会を開きました。

研修会では、各地区の営農指導員が、「水稻育苗管理のポイント」「田植前後の管理」「除草剤の効果的な使用方法」等について詳しく説明を行ない、生産者は熱心に話を聞き、気になる点は営農指導員に質問していました。

出席した生産者は「除草対策が参考になった。栽培管理を徹底し良い米を作りたい」と力を込め話しました。



JA組合員の皆さまへ

と **レディースアデランス** の 提携が始まりました

組合員様限定特典

10%割引

店頭販売価格（税抜価格より）

医療用ウィッグ

あならしい毎日が
過ごせるように。
医療用オーダーメイド・
ウィッグ

JNIA登録試験所の性能検査
（日本工業規格（JIS）基準）に
適合することを認証する
「医療用ウィッグ」マークです。

認証番号 No.JHA1506D002

池畑 慎之介

レディースアデランス
ブランドアンバサダー
賀来千香子

レディースアデランスのウィッグは、
こちらで体験いただけます

- JA催事会場にて
オーダーメイド・ウィッグ、
レディメイド・ウィッグ（既製品）
の展示・試着・販売
お好きなスタイルのウィッグを、
こころゆくまでお試しください。
- アデランス店舗
もしくはご自宅にて
- ご友人とご一緒に
ご指定場所にて

※アデランス店舗へお越しの際は、本チラシを必ずご持参ください。 ※JA組合員限定の割引となります。 ※一部割引対象外の商品がございます。

お問い合わせ 最寄りのJAへご連絡ください。 JAひろしま 三次地域営農経済センター購買課
TEL.0824-66-3856

※お問い合わせから1週間前後でご体験日程等のご相談のお電話を差し上げます。

農業用資材廃棄物及び小農機具の回収のご案内

J Aひろしまでは、農家の皆様から委任を受けて、農業用廃棄物を適正に処理する取り組みをしています。
当日は委任状に印鑑が必要です。**必ず印鑑をご持参ください。**

廃棄物を運搬する際は、車両への「産業廃棄物運搬車」の表示と積載廃棄物の量・運搬先などを記入した書面の備え付けが義務付けられています。表示する書類等を各支店に準備しておりますのでご利用ください。

1. 回収日程

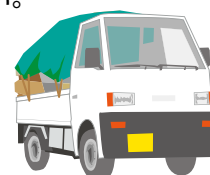
回 収 日	時 間	回収場所	対象地区
6月3日 (火)	9:00~12:00	三次地域営農経済センター 集約倉庫前	全地区
		三次北支店	
		三次西支店	
6月4日 (水)	9:00~12:00	君田支店	君田地区
		布野ライスセンター糶荷受施設	布野地区
		作木支店	作木地区
		吉舎支店旧営農経済事務所裏	吉舎地区
		三良坂支店旧営農経済事務所前	三良坂地区
		三和家畜管理所	三和地区
6月5日 (木)	15:00~18:00	三次地域営農経済センター 集約倉庫前	全地区

2. 回収する廃棄物の種類および回収料金(税込)

- ① 廃プラスチック(肥料袋、マルチ、セルトレイ、ハウスビニールなど) (1kg当り) 100円
 廃プラスチック(育苗箱及び野菜・花等のアンダートレイ **綺麗で風化していないもの**) 無料
- ② 肥料・農薬の空ダンボール(農薬の付着していないもの) (1kg当り) 160円
- ③ 廃農薬
 - ㊦ 水銀含有農薬 別途見積(水銀濃度等により料金が異なるため)
 - ㊧ 有機燐化合物(パラチオン・メチルパラチオン・メチルジメトン・E P N)・砒素・硫黄を含む農薬
 およびシマジン・チウラム剤・チオベンカルブ剤・硫酸銅・臭化メチル (1kg当り) 900円
 - ㊨ クロールピクリン (1個当り) 16,500円 ㊩ 一般の農薬 (1kg当り) 650円
- ④ 農薬空容器(ボトル、ビン、缶、袋・農薬が付着したダンボール) (1kg当り) 650円
- ⑤ 小農機具(刈払機、防除機・金属以外の柄の付いた鎌や鍬等) (1kg当り) 300円
- ⑥ 鉄製品(草刈刃・耕運刃・スパイダーモアの刃等) 無料
- ⑦ 金属屑(鉄製品を除く金属を含むもの・鎌や鍬等の金属部分・オイル缶やスプレー缶など完全に空になったもの)
 (電柵用パイプ・コード)(ハウスパイプ、イボ竹) (1kg当り) 30円
- ⑧ 車輻バッテリー 無料 ⑨ 農業用乾電池(獣害防止機器用電池等) (1kg当り) 600円
- ⑩ リチウムイオン電池(車輻以外の農業機械バッテリー) (1kg当り) 1,200円

3. 注意事項

- ① 回収料金の**口座引き落としを希望される方については、貯金の「払戻請求書」を提出いただきます。**
 「払戻請求書」は各支店金融窓口及び営農センターにありますので、事前にお受け取りいただき、**口座のお届け印を押印の上、当日ご持参ください。**(右上日付は記入しないでください。)
- ② **廃プラ**(肥料袋、マルチ、育苗箱など)を除く廃棄物には、必ず名札を添付してください。
マルチは他の廃プラスチック類とは別に梱包してください。廃プラに付着している土、木片、釘等は取り除いてください。梱包に使用するヒモは、PPロープ等のプラスチック製品をお願いします。(梱包の目安は10~15kg)
- ③ 農薬は、粉剤、水和剤、粒剤と乳剤、液剤に分別してダンボール箱に入れ、氏名を明記してください。
- ④ **品名、成分の表示が無い農薬や、農薬以外の薬品は回収できません。**
- ⑤ 農薬で袋がやぶれそうな物については、袋ごと透明なビニール袋に入れて内容物を表示してください。
- ⑥ 上記以外の農薬では、処分業者と相談の上回収、または回収不可とする場合があります。
- ⑦ 発火性のある塩素系の除草剤、クサトール、デゾレート等は回収できません。
- ⑧ **農薬の空容器は、プラスチックボトル、ビン、袋、缶に分別し、透明なビニール袋に入れてください。**
- ⑨ **エアゾール缶等密封物は、穴を開けガスを完全に抜いてください。**
- ⑩ ハウスパイプ、イボ竹などは金属屑として回収します。(10~15kgでくくってください。)
- ⑪ オイル等の可燃物が入っている物は回収できません。
- ⑫ 医薬品および空容器は回収できません。(例 動物薬の容器・注射器等)



問 三次地域営農経済センター
 購買課 Tel66-3856